

# ディスカッションに向けての整理

- 最低賃金の上昇が企業の雇用決定に何らかの影響を与えたのは明らか。10代雇用の減少(川口・森)、賃金一限界生産性の拡大(奥平・滝澤・大竹・鶴)、利潤・雇用の減少(森川)。
- 最低賃金の望ましい決め方とは？(鶴、玉田・森) 望ましい対貧困政策とは？(大竹)
- エビデンスを提供する研究者の責任(推定手法・推定結果は査読に耐えられるものか？)
- 今後の課題は？(世帯収入・貧困世帯への影響。価格への転嫁。職業訓練への影響。)